



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 リオン株式会社

コード番号 6823 URL <http://www.rion.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水健一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業支援本部長 (氏名) 大内武彦

TEL 042-359-7099

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	13,695	2.7	1,436	△5.3	1,501	△2.2	998	3.1
27年3月期第3四半期	13,339	2.0	1,516	17.9	1,534	18.2	968	22.8

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 1,128百万円 (1.7%) 27年3月期第3四半期 1,109百万円 (32.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	81.50	—
27年3月期第3四半期	79.82	78.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	24,759	16,474	66.5
27年3月期	25,691	15,685	61.0

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 16,474百万円 27年3月期 15,679百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
28年3月期	—	15.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	19,100	1.8	2,500	7.2	2,500	3.6	1,700	19.1	138.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	12,294,400 株	27年3月期	12,214,400 株
28年3月期3Q	17,136 株	27年3月期	17,136 株
28年3月期3Q	12,258,041 株	27年3月期3Q	12,138,978 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府や日本銀行の経済・金融政策を背景に個人消費や企業の設備投資が底堅い動きを見せるものの、中国等の景気減速に対する懸念から、先行きが不透明な状況で推移しました。

このような中、当社グループの業績につきましては、補聴器と微粒子計測器の販売が好調に推移したことから、全体では前年同期と比べて増収となりました。利益面においては、音響・振動計測器における新製品開発費用等の増加が影響し、営業利益、経常利益が減益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、税制改正に伴う法人税率等の引き下げにより税金費用が減少したため増益となりました。

当第3四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	増減	増減率 (%)
売上高	13,339	13,695	355	2.7
営業利益	1,516	1,436	△80	△5.3
経常利益	1,534	1,501	△33	△2.2
親会社株主に帰属 する四半期純利益	968	998	30	3.1

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### (医療機器事業)

補聴器では、上期に引き続き個人消費マインドが改善傾向にあることで、市場全体が好調に推移したほか、平成27年8月に発売した中価格帯の新製品「リオネットプレシアⅡ」が好評を博し、売上高は前年同期を大きく上回る結果となりました。医用検査機器では、前年同期の売上高には及ばなかったものの、上期に伸び悩んだ総合・大学病院の設備投資に復調の兆しが見えてきており、診断用オージオメータなど高額製品の販売が回復するとともに、大型の聴力検査室の受注が堅調に推移しました。

これらの結果、補聴器の好調な売上が事業全体を牽引し、医療機器事業は前年同期と比べて増収増益となりました。

#### (環境機器事業)

音響・振動計測器では、新製品の振動計や多機能計測システムの販売が堅調であったものの、システム製品など大型案件が少なかったことから減収となりました。微粒子計測器では、台湾や韓国を中心とした海外ファウンドリ企業の微細化に伴う設備投資が引き続き活発であったことから、電子デバイス関連市場において液中微粒子計の販売が好調に推移し増収となりました。

これらの結果、環境機器事業全体ではほぼ前年同期並みの売上高となったものの、音響・振動計測器における新製品開発に伴う費用等の増加が影響し減益となりました。

当第3四半期累計期間のセグメントごとの業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	売上高			営業費用			営業利益		
	27年3月期 第3四半期	28年3月期 第3四半期	増減	27年3月期 第3四半期	28年3月期 第3四半期	増減	27年3月期 第3四半期	28年3月期 第3四半期	増減
医療機器事業	8,100	8,464	364	7,229	7,320	91	871	1,143	272
環境機器事業	5,239	5,230	△8	4,593	4,938	344	645	292	△352
計	13,339	13,695	355	11,823	12,258	435	1,516	1,436	△80

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

医療機器事業では、補聴器において、好調な販売が継続するものと予測しており、前年同期を上回る売上高を見込んでおります。医用検査機器においては、年度末にかけて診断用オージオメータや聴力検査室の順調な販売が見込まれるほか、耳鼻咽喉科開業医向けオージオメータの買替需要を捉えることによって、販売は堅調に推移するものと予測しております。

環境機器事業では、音響・振動計測器の関連市場において、年度末に向けて設備投資が増加するものと予想しており、騒音計及び振動計の販売に加え、システム製品など大型案件の獲得により、売上高の回復を見込んでおります。微粒子計測器においては、再生医療分野での気中微粒子計システムの需要が見込まれるほか、電子デバイス関連市場での液中微粒子計の販売が引き続き好調に推移するものと予想しております。

以上のことから、通期の連結業績予想につきましては、補聴器並びに微粒子計測器の販売が引き続き好調に推移するとともに、音響・振動計測器の販売が年度末に向けて持ち直すことにより、これまでの利益の落ち込みをカバーできるものと見込んでいることから、売上高、利益ともに平成27年4月28日に公表した数値を変更しておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」

(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,659,614	2,615,776
受取手形及び売掛金	5,968,957	5,247,264
たな卸資産	3,856,808	3,819,080
その他	807,606	757,498
貸倒引当金	△51,891	△21,098
流動資産合計	13,241,094	12,418,521
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,293,406	2,193,101
土地	6,401,614	6,401,614
その他(純額)	992,101	954,389
有形固定資産合計	9,687,121	9,549,105
無形固定資産		
投資その他の資産	571,604	584,486
その他	2,275,314	2,283,776
貸倒引当金	△83,952	△76,535
投資その他の資産合計	2,191,361	2,207,241
固定資産合計	12,450,088	12,340,832
資産合計	25,691,183	24,759,354
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,401,957	1,143,897
1年内償還予定の社債	160,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	775,872	650,722
未払法人税等	386,132	35,676
賞与引当金	852,420	441,095
製品保証引当金	172,147	177,115
返品調整引当金	62,724	60,075
その他	414,163	547,794
流動負債合計	4,225,417	3,136,376
固定負債		
長期借入金	1,111,834	641,980
退職給付に係る負債	2,901,369	2,753,010
その他	1,766,755	1,753,135
固定負債合計	5,779,958	5,148,126
負債合計	10,005,376	8,284,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,991,528	2,014,613
資本剰余金	2,415,027	2,438,112
利益剰余金	7,440,654	8,060,323
自己株式	△10,138	△10,138
株主資本合計	11,837,070	12,502,910
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360,976	481,667
土地再評価差額金	3,457,326	3,461,418
退職給付に係る調整累計額	23,944	28,856
その他の包括利益累計額合計	3,842,247	3,971,941
新株予約権	6,488	-
純資産合計	15,685,806	16,474,851
負債純資産合計	25,691,183	24,759,354

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	13,339,731	13,695,066
売上原価	6,188,113	6,507,624
売上総利益	7,151,618	7,187,441
販売費及び一般管理費	5,635,157	5,751,260
営業利益	1,516,460	1,436,180
営業外収益		
受取利息	3,880	3,530
受取配当金	11,058	23,545
受取家賃	21,314	21,467
受取保険金	8,113	11,128
その他	13,877	22,434
営業外収益合計	58,244	82,106
営業外費用		
支払利息	15,734	9,567
貸倒引当金繰入額	8,614	-
その他	16,070	7,585
営業外費用合計	40,419	17,153
経常利益	1,534,285	1,501,133
特別利益		
投資有価証券売却益	-	3,541
新株予約権戻入益	-	1,998
移転補償金	40,894	-
特別利益合計	40,894	5,539
特別損失		
固定資産除却損	5,664	7,543
投資有価証券売却損	-	250
特別損失合計	5,664	7,794
税金等調整前四半期純利益	1,569,514	1,498,878
法人税、住民税及び事業税	427,127	326,322
法人税等調整額	173,479	173,571
法人税等合計	600,607	499,894
四半期純利益	968,907	998,984
親会社株主に帰属する四半期純利益	968,907	998,984



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	968,907	998,984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	120,848	120,690
土地再評価差額金	-	4,091
退職給付に係る調整額	19,561	4,912
その他の包括利益合計	140,410	129,694
四半期包括利益	1,109,317	1,128,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,109,317	1,128,678
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	8,100,509	5,239,222	13,339,731	—	13,339,731
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,100,509	5,239,222	13,339,731	—	13,339,731
セグメント利益	871,153	645,307	1,516,460	—	1,516,460

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	8,464,617	5,230,448	13,695,066	—	13,695,066
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,464,617	5,230,448	13,695,066	—	13,695,066
セグメント利益	1,143,740	292,440	1,436,180	—	1,436,180

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位：千円)

	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	微粒子計測器	合計
外部顧客への売上高	6,470,673	1,629,836	3,083,394	2,155,828	13,339,731

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位：千円)

	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	微粒子計測器	合計
外部顧客への売上高	6,890,114	1,574,503	2,935,002	2,295,445	13,695,066